

2026
1

兵庫県商工連会報

No.781 2025.12.20 / 偶数月20日発行

翔光

(題字は齋藤知事)



2026年の干支は午(うま)。写真は、愛する馬とともに馬術競技に挑む女性経営者。人馬一体となって高さ目標を越え、力強く未来を駆ける。勢いそのままに走り続けて次なるステージへ。さあ、飛躍の新時代へ！

(写真提供事業者：㈱カイマナファーム ※P3に詳細記載)

CONTENTS

- | | | | |
|-------|--------------------------|----|----------------------|
| 02-03 | 年頭あいさつ | 05 | 青年部・女性部・壮青年部全国大会 |
| 03 | 県知事要望提出／事業者紹介 | 06 | 近職協事例発表大会／県職協提案公募型事業 |
| 04 | 商工会全国大会／ニッポン全国物産展／各研修会ほか | 07 | CC コラム／経営支援担当課長会議 |

会長新年ご挨拶

2026年1月

兵庫県商工会連合会 会長

藤井 信孝



謹んで新年のお慶びを申し上げます。令和8年の初春を皆様とともに迎えられることを心よりお慶び申し上げます。旧年中は、当連合会の事業運営に格別のご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年、「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに184日間開催された大阪・関西万博は、多くの人々が未来の技術、文化、そして地域の魅力に触れる機会となり、社会全体に新たな活力をもたらしました。

こうした前向きな動きもみられる中、わが国経済は世界的な地政学リスクや物価上昇の影響を受けながらも、企業の業績改善や堅調な個人消費、インバウンド需要の拡大に支えられ、緩やかな回復基調が続きました。一方で、エネルギー・原材料価格の高止まり、人手不足の深刻化、円安の影響によるコスト上昇など、中小企業・小規模事業者を取り巻く事業環境は依然として厳しい状況にあります。

また、デジタル化やカーボンニュートラルへの対応、地域内での人材確保など、事業者が直面する課題は多様化しており、特に中小企業・小規模事業者にとっては新たな構造的変革が迫られています。

こうした中、商工会には地域経済の持続的発展を支える中核

的な役割がますます求められています。県連合会では、令和6年度に策定した「兵庫県商工会プラン」を羅針盤として、28商工会が一体となって、積極的な事業展開とそれが可能となる組織体制により、経営支援の質的向上に努めております。特に、デジタル化への対応支援、創業・事業承継への伴走支援、地域の産業競争力強化支援など、各地域の実情に即した支援活動を展開しています。

また、地域の将来の担い手となる若手・女性経営者の育成支援も重要なテーマです。多様な人材が活躍できる環境づくりとネットワーク形成を推進し、商工会が地域の“人づくり”の拠点として機能できるよう努めてまいります。さらに、BCP策定支援等、災害対応力の強化と併せた「安全・安心な地域づくり」にも行政や関係機関とより一層連携し、推進してまいります。

昨年11月、高市政権のもと始動した「日本成長戦略本部」において、AI・サイバーセキュリティ・防災、国土強靱化などを含む17の戦略分野に関し、官民一体の投資を通じて日本経済の供給力を抜本的に強化することが示されました。

兵庫県は、これら戦略分野の多くに関わる産業基盤を有しており、今後の成長戦略の実行において重要な役割を担う地域です。

私たちも「17の戦略分野」に示された方向性を地域の経済・産業・人材育成とリンクさせながら、地方の中小企業・小規模事業者が新たな成長ステージに進むための支援を強化してまいります。

結びに、会員事業所並びに関係各位の皆様のみますのご発展とご繁栄を心より祈念申し上げ、年頭のご挨拶といたします。

令和8年新春メッセージ

兵庫県知事

次代を拓く 兵庫の力 齋藤元彦



新年あけましておめでとうございます。

昨年は、阪神・淡路大震災から30年、終戦から80年という大きな節目を迎え、過去を振り返り、未来への責任を改めて心に刻む、意義深い一年となりました。

令和8年は^{うま}午年。力強く駆け抜ける「行動力」と「挑戦」を象徴する年であり、未来に向けた兵庫づくりを力強く進めてまいります。

第1は、若者・Z世代へのさらなる支援です。県立大学授業料無償化等の教育費負担の軽減、県立学校の教育環境の充実、海外留学支援、不登校やケアリーバー等の課題を抱える若者へ

の支援など、一人一人が自らの夢や目標に向かって、力を発揮できる環境を整えます。

第2は、活力あふれる兵庫の創出です。フィールドパビリオンなどの万博のレガシーを活かした交流人口の拡大や、スポーツ・芸術文化の振興、農林水産業や地場産業への支援など、地域の魅力を高め、活力ある兵庫を築いていきます。

第3は、安全安心な暮らしを支える基盤の強化です。南海トラフ地震などの大規模災害に備え、防災力を高めるとともに、上下水道の老朽化対策、特殊詐欺被害対策、ツキノワグマ対策などの日常の安全を守る取組を強化していきます。

未来を見据え、県民の皆様とともに新しい時代を切り拓いていく決意です。どうぞご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

地域とともに
発展する

但馬銀行
TAJIMA BANK

〒668-8650 兵庫県豊岡市千代田町1番5号
TEL 0796-24-2111
URL <https://www.tajimabank.co.jp/>

(アイエオ順)

兵	姫	播	日	西	中	但	但	神	淡	尼
庫	路	州	新	兵	兵	陽	馬	戸	路	崎
信	信	信	信	庫	庫	信	信	信	信	信
用	用	用	用	信	信	用	用	用	用	用
金	金	金	金	用	用	金	金	金	金	金
庫	庫	庫	庫	金	金	庫	庫	庫	庫	庫

「しんぎんキャッシュカード」を利用すれば、全国にある信用金庫ATMでの入出金手数料が無料です。出先で、旅先でご利用下さい。
(但し、土日・祝日・所定時間外等及び一部のATMは除きます)

年頭にあたって

全国商工会連合会 会長

森 義久



新年明けましておめでとうございます。
令和8年の新春を迎えるにあたり、謹んで
お慶び申し上げます。

昨年は、台風や豪雨による自然災害、食
料品を中心とした物価高、米国による関税
措置、大阪・関西万博の開催、我が国史上
初となる女性総理大臣の誕生など、社会経済情勢が大きく揺れ
動く一年でした。

国内景気は、大企業を中心に緩やかな回復基調が見られた
一方で、中小企業・小規模事業者が目を見ますと、エネル
ギー・原材料価格の高騰、最低賃金の引き上げ、人材確保の困
難など、依然として厳しい経営環境が続いております。さらに、
生産性向上、事業承継、販路開拓、防災・減災対策、デジタル
化への対応など、多岐にわたる課題が存在しています。

こうした中、昨年11月に開催した「第65回商工会全国大会」で
は、全国から約三千名の商工会関係者の皆様にご参集いただき、
「中小企業・小規模事業者向け支援施策の大幅拡充」「地方創生
実現に向けた支援施策の実施」「最低賃金の引き上げ等に伴う
社会保険料等の負担軽減」などを満場一致で決議いたしました。

中小企業・小規模事業者が直面する重要課題の解決に向け、
これらの決議項目を実現し、目まぐるしい時代の変化に的確に
応えるきめ細やかな支援を、今後も全力で進めてまいります。

我が国経済はいま、本格的な成長型経済への転換期にありま
す。日本経済の中核を担う中小企業・小規模事業者には、持続
的発展に向けた新たな挑戦へ踏み出すことが求められています。
そして、地域に根差した支援機関である商工会に対する期待も
益々高まっています。

商工会の座標軸は、いつの時代も変わることなく「会員」と「地
域」にあります。どれほど社会が変化しようとも、中小企業・小
規模事業者の伴走支援に徹するとともに、地域の発展を力強く
支えることが使命であることを、組織一丸となって共有し、今年
一年、体現してまいりましょう。

地域の声を確実に国へ届け政策に反映し、会員・地域の現状
に応じた支援につなげるため、関係機関との連携を一層深め、
意見具申や要望活動にも取り組んでまいります。私自身も全国
商工会連合会会長としての責務を果たすべく、全力全身で邁進
する覚悟でございます。

結びに、全国の商工会員の皆様並びに関係各位にとりまして、
本年が、駿馬のごとく力強く歩みを進める一年となりますよう、
心よりご祈念申し上げ、新春のご挨拶といたします。

令和八年 元旦

県内28商工会・県連合会からの兵庫県政及び 令和8年度商工会関係予算要望（県知事へ提出）

10月24日、兵庫県庁・知事応接室において兵庫県政及び令和8年度商工会
関係予算に対する要望書が藤井兵庫県連会長から齋藤知事へ、5名の副会長同
席のもと手渡された。

要望では、大企業並みの賃上げを実現するための支援策の創設やエネルギー・
物価高騰等への支援、地域産業を支える道路交通網の整備推進、事業承継及び
新規創業への支援等を要望した。



△ 左から雨堤副会長、田中副会長、永瀬副会長、藤井会長、
齋藤知事、柳原副会長、小野副会長

表紙写真提供事業者紹介

2019年に家族で滋賀県から多可町に移住し、競走馬・
自馬の預託事業を行う「カイマナファーム」を開業、同年
に法人化を果たした。乗馬施設を有し、競技者向けクリ
ニックや競技馬のトレーニングも行なっている。代表取締
役の香名美氏と夫の直生氏は、馬術競技者として活躍した
実績（香名美氏は馬術で3度の国体優勝）があり、夫婦
揃って馬のプロフェッショナルである。さらに香名美氏は
製菓の資格も取得しており、オーナー兼パティシエとして
滋賀と京都のカフェにも行き来し多角経営を展開している。

香名美氏は「今までずっと突っ走ってきたが、まだまだ。
馬のことも、2つのカフェも、これからが本番」と、これ
からも馬と共に走り続けていく。



△ 多可町の豊かな自然の
中で悠々暮らす馬



△ カフェのテイクアウト
メニュー
（スコーン＆コーヒー）

△ 京都のカフェのロゴ
マークには躍動する
馬を採用

事業名 株式会社カイマナファーム 代表者 代表取締役 大谷 香名美
住 所 多可郡多可町中区牧野817-29



第65回 商工会全国大会

11月20日、NHKホールにて第65回商工会全国大会が開催された。全国から約3,000名の商工会関係者が集まり、来賓として出席された高市早苗内閣総理大臣、小林鷹之自由民主党政務調査会長、藤田文武日本維新の会共同代表、野田佳彦立憲民主党代表、玉木雄一郎国民民主党代表、斉藤鉄夫公明党代表から祝辞が述べられた。また、赤澤亮正経済産業大臣からはビデオメッセージでの挨拶が行われ、鈴木憲和農林水産大臣からは祝電を頂戴した。さらに、山下隆一中小企業庁長官から、経営改善普及事業・長官表彰の授与が行なわれた。そのほか、多くの国会議員、関係団体にもご臨席いただき、盛大に執り行われた。

なお、商工会全国大会に係る兵庫県内の表彰は次のとおり。



中小企業庁長官表彰

- 役員功労者 小山 一行(丹波市)
- 優良常勤役職員 四方 啓介(丹波市)・足立香奈江(丹波市)
- 丸山 卓也(丹波市)
- 女性部功労者 木村 祐子(芦屋市)

全国連会長表彰

- 優良商工会 市川町商工会
- 役員功労者 西村 俊亮(播磨町)・河内 亨(姫路市)・芦田 明(姫路市)
- 谷口 善宣(姫路市)・則政 省三(姫路市)・清瀬 英之(姫路市)
- 高橋 憲吾(姫路市)・前田浩一郎(姫路市)・小林 典弘(姫路市)
- 金川 弘(姫路市)・高山 欣也(姫路市)・秋田 博史(宍粟市)
- 川本 洋司(宍粟市)・上林 博幸(宍粟市)・菅原 浩(宍粟市)
- 田中 一成(宍粟市)・中村 暁(香美町)・中井 信任(香美町)
- 池本 保彦(香美町)・濱田 和彦(五色町)・堀池 泰宏(五色町)
- 優良常勤役職員 中井 将人(市川町)・伊藤 隆幸(新温泉町)・加藤 幸雄(加東市)
- 稲川 祐一(市川町)・長谷川和久(市川町)・山本 優(新温泉町)
- 谷川 裕司(加東市)・古井 伸英(県連合会)
- 優良青年部 市川町商工会・宍粟市商工会・香美町商工会
- 優良女性部 新温泉町商工会・佐用町商工会・南あわじ市商工会
- 青年部功労者 藤原 輝彦(加東市)・溝畑 優(丹波篠山市)

事業推進優良商工会

- 組織統一推進枠部門 丹波篠山市商工会 (行政順・敬称略)

ニッポン全国物産展

全国連の主催により11月21日(金)から23日(日)の3日間、東京・池袋サンシャインシティにおいて「ニッポン全国物産展」が開催された。

会期中の来場者は83,000名に上り、全国197事業所による多彩な特産品を買い求める来場者で会場は大いに賑わった。

昨年度を上回る来場者が訪れ、東京近郊在住の方々に、兵庫県の魅力を広くPRする貴重な機会となった。

兵庫県からの出展・出品事業所は下記のとおり。



△ やながわ

△ とあっせ

△ 新温泉町

兵庫県ブース出店事業所

●株式会社やながわ(丹波市商工会)／抹茶クリームどら福(どら焼) 他

●合同会社とあっせ(丹波篠山市商工会)／非常識な!?生プリン ●新温泉町商工会／地えび商品他

ドリンクスタンド出品事業所

●株式会社神崎フード(神河町商工会)／ゆず香ちゃん

若手職員向けマル経講習会

11月7日、日本政策金融公庫神戸支店において、令和7年度若手職員向けマル経講習会を同公庫の協力により開催し、県下商工会等から29名の参加があった。

開会にあたり、県連合会広域指導センター白川所長並びに同公庫神戸支店国民生活事業統轄飯塚氏の挨拶があった。

続いて、融資第一課長高橋氏による「推薦書作成のポイント」、「決算書の見方」、「融資判断のポイント」をテーマとした講義が行われ、参加者はマル経融資の概要や推薦書作成について理解を深めた。

今回の講習会は、マル経融資の推薦経験が少ない若手職員にとって、制度の目的や意義、商工会における金融支援の重要性を学ぶ有意義な機会となった。



3年後の理想の自分を描く。新任・フォローアップ研修会開催

令和7年10月9日(木)、兵庫県中央労働センターにおいて、令和7年6月以降の採用者を対象とした新任職員研修会および令和6年11月以降の採用者を対象としたフォローアップ研修会を開催した。

新任職員研修会では、商工会職員としての姿勢やコンプライアンス等について県連合会古井事務局長の講義の後、株式会社RAINBOW DREAM 代表取締役・細見麻規氏からビジネスマナーについて講義いただいた。

続いて開催したフォローアップ研修会では、細見氏からキャリアデザインの意義とその策定方法について講義いただいた。研修の中では、受講者が「3年後のありたい自分像」について発表する機会もあり、互いに良い刺激を受ける場となった。

3年後の理想の自分に近づくためには、「気づき」「決断」「実行」が大切であり、本研修を通じてそのうちの「気づき」と「決断」を得ることができたのではないだろうか。今後は本研修を契機として、自身のキャリアを主体的にデザインし、業務へのモチベーション維持・向上につなげていくことを期待したい。



△ 新任職員研修会

県青連

第25回 商工会青年部全国大会・岩手大会

11月26日～27日、ツガワ未来館アピオ(岩手産業文化センター)において、第25回商工会青年部全国大会・岩手大会が開催され、全国の青年部員ら約3,100人が集まり、本県からは青年部員約130人が参加した。

記念式典では、大会顕彰・各種表彰等が執り行われ、兵庫県では右記の部門で受賞した。(受賞一覧は右記のとおり)

続いて主張発表大会が行われ、全国の各ブロックから勝ち進んだ7人の部員が、青年部事業を通して得た経験や学びを力強く発表した。市川町商工会青年部の田隅 博也氏が近畿ブロック代表として出場し、見事に優良賞を受賞した。結果は関東ブロック代表 竹下 学氏(埼玉県)が最優秀賞に輝いた。

また、基調講演では、株式会社雨風太陽 代表取締役 高橋 博之氏を講師に招き講演があった。岩手県に関わる話のみならず各地



へ 近畿代表として主張発表を行う田隅 博也氏

の気候変動、経済状況、農村、漁業、就労、人口流出など様々な話題を話しており、講演は非常に興味深く、参加者は真剣に耳を傾けていた。

2日目の商人ネットワークPRでは全国11社(者)の内、県内から株式会社大八万楼(多可町)が出展した。5分間のプレゼンテーションでは自社の事業内容やPRポイントを全国の部員の前で堂々と発表した。



へ 2日目商人ネットワーク兵庫県代表(株)大八万楼

顕彰受賞一覧

【ネットワークづくり部門】 姫路市商工会青年部 民野 靖氏
【感謝状】 多可町商工会青年部 園崎 順也氏

青年部員増強運動

【新規加入部員数 3位】 三田市商工会青年部
【女性部員新規加入数 1位】 三田市商工会青年部

県女性連

第26回 商工会女性部全国大会 in ふくい

10月15日～16日にサンドーム福井にて「第26回 商工会女性部全国大会 in ふくい」が開催され、兵庫県から女性部員等81名、全国から約1,600名が参加した。

1日目の「主張発表大会」では、全国6ブロックを勝ち進んできた代表者が、日ごろの女性部活動で得たことや、地域への思いを熱く語った。最優秀賞は中部ブロック代表の柴田 由紀氏(愛知県・みよし商工会女性部)が受賞し、近畿ブロックから出場した佐野 麻里子氏(福井県・わかさ東商工会女性部)は、優秀賞を受賞した。

また、基調講演ではアパホテル(株) 取締役社長 元谷 芙美子氏が「私が社長です。～アパホテルの躍進の秘訣と経営哲学～」をテーマに自身の体験に基づきアパホテルが全国規模のホテルチェーンへと成長したプロセスを女性経営者としての目線で述べるとともに、地域貢献や社会貢献の重要性についても説いた。

2日目のエクスカーショ(移動研修)では福井県内各地区の観光資源や地域財産について触れることができ、福井県の女性部員から厚いおもてなしを受け、部員同士の交流も深めた。



へ 大会旗の引継ぎ



へ 県下81名の部員が参加



へ 2日目のエクスカーショの様子

県壮青年部

第2回 商工会壮青年部全国大会が東京都において開催!

11月11日、東京都・ベイサイドホテルアジュール竹芝において、第2回商工会壮青年部全国大会が開催され、全国の壮青年部員ら約189名が参加した。

記念式典後の研修会では、各委員会による活動内容の報告があり、壮青年部実態調査・全壮連加入状況、壮青年部ロゴマークの取り扱い、NUCLEUS BUSINESS HUB(ニュークリアス・ビジネス・ハブ)の紹介があった。また、NUCLEUS BUSINESS FORUM(ニュークリアス・ビジネス・フォーラム、全壮青連版「商人ネットワーク」)が実施され、部員による事業案内があった。

なお、第3回大会については令和8年10月14日に茨城県水戸市での開催が決定した。



へ 委員会活動や部員の事業について紹介

県職協

令和7年度 第13回経営支援事例発表近畿大会

10月10日、第13回経営支援事例発表近畿大会（会場：奈良県奈良市 ホテル日航奈良）は約120名が集い開催され、近畿の各府県大会を勝ち抜いた7名が支援事例を発表した。

兵庫県代表の芦屋市商工会・國竹風音氏は「変えたのは『支援の質』、伸ばしたのは『経営の力』～断られちゃいました！から始まる伴走支援～」というテーマで発表した。

今回の支援先である『洋菓子工房ルシャトン』は、コロナ禍で売上回復に向け新事業にチャレンジする中、売上の確保などの課題を抱えていたが、商工会の支援を通して売上向上に繋がった。経営者に寄り添った支援は、女性経営者が増加傾向にある芦屋市全体の活性化につながる内容であり、巡回相談を効果的に実施するためのタイムスケジュールや、経営者自身で気づきを得てもらうように働きかける対話と傾聴方法は、伴走支援として他の商工会職員の参考となった。

審査の結果、國竹氏は優秀賞を受賞した。



＜ 兵庫県代表として発表する國竹氏



＜ 表彰状を受け取る國竹氏

県職協

兵庫県商工会職員協議会 提案型公募事業
「森林セラピー」体験と「地域活性化事業」研修会

10月31日、フォレストステーション波賀（宍粟市波賀町）において、兵庫県商工会職員協議会 提案公募型事業「森林セラピー」体験と「地域活性化事業」研修会を開催した。

当日は、県下職員約40名が集い、午前中は森林セラピー体験とガイドによる講演会を行った。

午後からは波賀元気づくりネットワーク協議会 会長 松本 貞人氏（宍粟市商工会会長）他4名を講師に、森林鉄道復活への歴史や地域振興について学んだのち、森林鉄道の乗車体験をした。

受講した職員からは、「事業に携わった方々の熱意に感動した」、「地域活性化の取組の参考となった」との意見があった。



へ 森林セラピー



へ 森林鉄道



へ 松本会長による講演会

1月のこよみ

21日(水)・22日(水)
第3回チーフコーディネーター研修会
28日(水)・29日(木)
FOOD STYLE JAPAN 関西

2月のこよみ

10日(火) 事務局連絡会議・管理者研修会
12日(木) 商工会幹部研修会
19日(木) 壮青年部賀詞交歓会
25日(水)・26日(木)
近青連リーダー研修会

3月のこよみ

2日(月) 第2回総務委員会
3日(火) 第2回共済事業委員会
4日(水) 第1回事業委員会
5日(木) 第4回人事管理委員会
10日(火) 第6回正副会長会
26日(木) 第5回理事会・臨時総会

私たちは、兵庫県の皆さまとともに歩んでいく、
地域金融機関です。



イマペンキャラクター「ホッピー」

“けんしん”は
経営者の皆さまを応援します

■詳しくは窓口へおたずねください。



いまでも、これからも、いつまでも
兵庫県信用組合

〒650-0023 神戸市中央区栄町通3-4-17
TEL 078-391-6315
<https://www.hyogokenshin.co.jp/>

未来を変えていく、健康増進型保険。



住友生命



住友生命保険相互会社 神戸支社

〒650-0031 神戸市中央区東町126番地

神戸シルクセンタービル7F

TEL: 078-391-3229

“住友生命「Vitality」”スペシャルサイト
<https://vitality.sumitomolife.co.jp/>



AI時代だからこそ大切にしたい「心のこもった伴走」

私が、日々の支援で最も大切にしていることは、「わかりやすい言葉で、心を込めた伴走支援」を実践することです。

事業者の皆様が直面する経営課題は、日々複雑化しています。国や県の支援策、補助金制度、金融支援など、商工会が提供できる情報や手段は多岐にわたりますが、その専門用語や仕組みは、会員にとって難解に映りがちです。せっかくの有益な情報も、「よくわからない」と感じた瞬間に、活用を機会を逃してしまいます。

私のモットーの根幹は、この「情報の壁」を取り除くことにあります。どんなに優れた施策も、各会員の事業の現状と将来の展望に照らし合わせて、「これはどう役立つのか」を、専門用語を使わずに、一つひとつ丁寧に、わかりやすい言葉でお伝えすること。これは、支援の「質的向上」を図り、組織の存在価値を高める上で欠かせない、CCに求められる重要な資質だと考えています。会員から「ああ、そういうことか!」と納得の笑顔をいただけた時、真の伴走支援が始まったと感じています。

また、支援の現場では、日々進化するAI技術の活用も積極的に取り入れています。例えば、市場データの分析、定型的な資料作成、制度の横断的な情報収集など、AIは膨大な情報を瞬時に処理し、業務の効率化

を図る上で強力な武器となります。CCとして、こうした最新のツールを使いこなし、支援業務の成果を量的に拡大することも求められます。しかし、AIがどれだけ進化しても、決して代替できないものがあります。それが、「心のこもった支援」です。

事業承継の悩み、コロナ禍からの再起、新たな挑戦への不安。経営者の皆様が抱える課題の背景には、数字には表れない「想い」や「情熱」、そして家族への「愛」や従業員への「責任」といった、人間的な感情が複雑に絡み合っています。

AIは合理的な答えを出せますが、経営者の不安に寄り添い、真の課題を引き出す「対話」と「共感」は、人にしかできません。小規模事業者を尊重する心構えを持ち、商工会職員と会員との間に「信頼」という名の太いパイプを築くこと。その上で、事業所の強みや地域性を深く理解し、施策や専門家へつなぐ等のコーディネートを行う。この「人」対「人」の心の交流こそが、CCの存在意義であり、私が最も大切にしている部分です。AIによる「効率」と、心による「共感」を両輪とすることで、事業が持続的に発展し、地域経済がさらに力強く活性化することを目指します。

これからも、会員の皆様の「一番身近な相談相手」として、知識と経験、そして何よりも心を込めて、皆様の未来を共に築いていく決意です。

Column
CCコラム

丹波篠山市商工会 主幹 小林和也

チーフコーディネーター



第2回 経営支援担当課長会議

令和7年10月15日(水) 13:00～17:00に令和7年度第2回経営支援担当課長会議を開催した。当日は兵庫県信用保証協会保証部保証統括課課長西尾昌浩氏から、県下の保証状況に加え、協調支援型特別保証制度等について講義いただいた。

次に広域指導センターで実施した経営支援に関するアンケート調査、創業セミナーに関するアンケート調査の結果について説明を行い、情報・課題の共有を行った。



退職金の準備を中小機構がお手伝いします

安心 安全 国がつくった

小規模企業共済

こんな悩みにお応えします

年金に不安を感じたら
無理のない月額で積立をしたい

Be a Great Small.
中小機構

制度の特長

1 経営者のための
退職全制度

2 掛金は
全額所得控除

3 受取時も
税制メリット

他にもこんな特徴があります。

- ・月々の掛金は1,000円から
- ・契約者貸し付けの利用が可能
- ・共済金の受給権は差押禁止

共済相談室 TEL. 050-5541-7171 【受付時間】平日 9:00～17:00

オンラインで加入申込み受付中

加入後の一部手続きも**オンライン**で可能。
掛金払込証明書の電子交付、掛金月額の増額減額、住所等の変更 など

小規模企業共済制度の詳細内容は
2次元コード又はホームページからご確認ください。

小規模共済 検索

2024.9

女性部

第3回 幹部講習会

9月18日にアステ市民プラザ6Fアステホール(川西市)において第3回幹部講習会を開催し、県下から64名の女性部員が参加した。

研修会では、一般社団法人こどものみかた 代表の西村実花氏をお迎えし、「明日から使える生きることばとは～私達だから出来ることばの使い方～」をテーマに、講演をいただき、コミュニケーションの重要性について学び、各事業所内での従業員等への対応や、世代間ギャップを受けて埋めるための手法等を学んだ。同時に女性部での部員勧誘や部員同士のコミュニケーションの向上にも役立つものであった。

参加者からは、本講習会で学んだ内容を実践し各部員にも会議等で伝えたいとの意見もあり、今後の女性部の組織運営と自社の事業運営にも役立つ良い機会となった。



へ 第3回幹部講習会



へ 第4回幹部講習会

第4回 幹部講習会

12月2日に稲美町ふれあい交流会館2階多目的ホール(稲美町)において第4回幹部講習会を開催し、県下から約60名の女性部員が参加した。

研修会では、NPO法人1億人元気運動協会認定インストラクター佐伯環氏をお迎えし、「健康経営と事業者の健康について」をテーマに、講演と実演をいただき、事業者が健康であることで事業の健全な経営が成り立つことを理解すること、従業員の健康保持、増進を進めることで、企業イメージが向上すること、労災や休職を未然に防ぐことでリスクマネジメントを強化できることを学んだ。

参加者からは、本講習会で学んだ内容を直ぐに実践し事業所や女性部内、家庭でも取り組みたいとの意見もあり、事業者の健康は企業の健康にも繋がること、健康経営の重要性を再認識する良い機会となった。

兵庫県商工会青年部連合会・兵庫県商工会壮青年部 大阪市・大阪ラセン管工業(株)とEXPO 2025 大阪・関西万博を視察

10月9日、10日にかけて、みだしの2団体が大阪市内にて視察研修を開催、県下から22名の青年部員、20名の壮青年部員が各日に集まった。

内容として、芦屋市商工会会員で元県青連会長・小泉星児氏が代表取締役を務める、



く
紹介する小泉氏
同社の最先端製品を



く
について説明
ロケット部品の開発



へ 圧巻の万博・大屋根リングで記念撮影

大阪ラセン管工業(株)の会社を見学。同社が出展する万博のヘルスケアパビリオンのブースを見学した。同社は日本初のフレキシブルチューブ・ペローズの専門メーカーとして1912年に創業、太平洋戦争中は零戦などの軍用機への部品供給や最近ではH3ロケットの部品開発にも携わる等、世界でも唯一無二の技術力を提供している。2025年10月31日には「マイクロミニフレックス®」が世界最小径としてギネス世界記録に認定された。

万博は会期終了間近ということもあり、大変盛況でブースは人でごった返っていた。部員もこの機会に万博に足を運ぶことができ、最先端の技術を目の当たりにすることで大いに感銘を受けていた。

中小企業の皆様を バックアップ!

兵庫県神戸市中央区花隈町6番19号
兵庫県商工連協同組合

事業所の地震・津波リスクに備える

火災 共済

ひょうご共済 地震特約 検索

ーひょうごの中小企業を補償でサポート!ー



ひょうご共済
兵庫県共済協同組合